令和6年度シラバス　言語聴覚士科

神戸総合医療専門学校

科目名	授業形態	担当教員名	
臨床実習Ⅱ	実習	田中　義之・今井　絵美子・平口　昌広 菊森　清美	
時間数（単位数）	**授業回数**	**年次**	**開講時期**
400　時間　（　10　単位）	回	2　年次	後期

授業の目的・概要

⑴学校で学んだ基礎医学、臨床医学、聴覚言語障害学関連の評価方法、治療・訓練方法等に基づいて、臨床の場で実践し、態度・知識や技術を習得する機会をもつ。⑵学習した理論・方法について、実際にケースのニーズに結びつけ、理論と実際との差を認識しながら、どの様に問題解決を図るかを学び、言語聴覚士としての能力を総合的に養う期間とする。⑶リハビリテーションスタッフとしての立場を自覚し、チームアプローチのあり方を把握することにより、人間性豊かな言語聴覚士としての資質を高めていく。

授業の到達目標

実習指導者の指導、助言を受けながら対象者の状態像を把握し、評価できる。
言語治療（訓練・指導・支援）計画を実習指導者の指導、助言を受けながら立案し、機会があれば実際の訓練場面を経験する。
経験した評価、訓練を通して得た知識をまとめて、伝えることができる。

授業計画

回	内容
	実習オリエンテーション
	臨床実習第Ⅰ期　病院等医療関係施設（320時間）又は医療福祉教育関係施設（160時間）
	臨床実習第Ⅱ期　医療福祉教育関係施設（160時間）又は病院等医療関係施設（320時間）
	臨床実習振り返り（個別フィードバック）
	症例検討会

成績の評価方法と基準

種別	割合	評価基準・その他備考
筆記試験		
レポート・課題		
小テスト		
平常点		
その他	100%	臨床実習評価、個別フィードバックを踏まえて総合的に評価する。
自由記載		

教科書

書名	著者・編集者名	出版社名
自由記載		

参考文献

書名	著者・編集者名	出版社名
臨床実習マニュアル　神戸総合医療専門学校　言語聴覚士科		
自由記載		

備考